



# ピークレスの取組みについて

令和6年度第3回さいたま市地域公共交通協議会 令和7年3月25日(火)

## 現状と課題

- 大宮駅では朝の通勤・通学時間帯のバス待ち客による混雑が課題となっている
- 朝のピークの需要に合わせたバスの供給をするためには、多くの運転手を動員する必要があり、運転手確保に課題を抱えている状況
- こうしたことから、利用者が多い沿線の学校と課題解決に向けた意見交換を実施

## 学校と連携したピークレスの取組み

- 大宮国際中等教育学校では、令和6年度からは、学年ごとに登校時間を変更することで、ピークレスに取り組んでいる
- 大宮開成高校でも、令和7年度より登校時間の変更によるピークの分散化に御協力いただく予定
- 今後は、利用者の分散の状況等を確認しつつ、効果的にピークレスが進める方策について学校やバス事業者等と連携して検討を進める



大宮駅西口1、2番乗り場のバス待ちの状況



大宮駅東口7番乗り場のバス待ちの状況

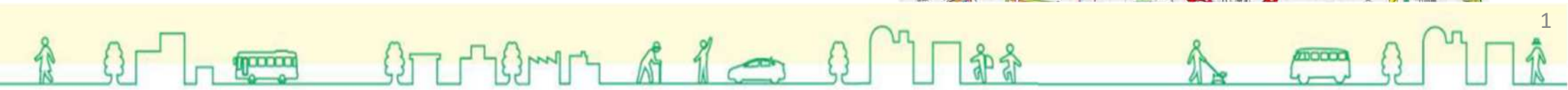


大宮駅東口11番乗り場のバス待ちの状況



大宮国際中等教育学校

大宮開成高校



# ピークレスの取組みについて

## 令和7年度の新たな取組み 概要

- 令和7年4月より、大宮開成中学・高等学校にて、登校時間を変更し、ピークの分散化に御協力いただいている。
- これまで、中学校では8時10分から30分まで、高校では8時15分から30分まで実施していた読書時間を廃止し、8時30分のホームルームから登校する制度とした。

## 昨年度までの時間割

平日例	
朝読書	8:10 ~ 8:30
SHR	8:30 ~ 8:40
1時間目	8:40 ~ 9:30

大宮開成中学校 ホームページより参照

## 大宮駅東口現地調査 概要

- 調査日：令和6年4月15日（月）、令和7年4月15日（火）
- 天気：両日ともに快晴
- 調査内容：7番乗り場（大宮開成高校経由）  
11番乗り場（大宮開成高校直通）  
におけるバス待ち人数





## ピークレスの取組みについて

### 11番のりば(大宮開成高校直通) 令和6年度の調査結果

(7:44)

- 国際興業職員の誘導により蛇行して待機列を形成し、最大で3列となった。
  - 歩道幅員は広いことから、歩行者等はスムーズに通行していた。
  - 臨時便を多数運行しており、2台に同時に乗車させる運用も数回確認された。
- 7:40台からピークを迎え、8:00過ぎにはピークアウト



(7:44)

### 11番のりば(大宮開成高校直通) 令和7年度の調査結果

(7:39)

- 昨年度のピーク時間帯
  - 待機列は形成されるものの、積み残しなし
- (8:07)
- 国際興業職員の誘導により蛇行して待機列を形成
  - 待機列は最大で2列となった
- 7:50台からピークを迎え、8:10過ぎにはピークアウト



(7:39)



(8:07)

- 令和6年と令和7年を比較すると、待機列が一例減少したことに加え、ピーク時間帯が10分ほど後ろ倒しとなった。





## ピークレスの取組みについて

### 7番のりば（大宮開成高校経由系統） 令和6年度の調査結果

(7:17)

- 浦和学院高校行きの高校生の待機列が駅前まで伸びていた。

(7:51)

- 浦和学院高校行きの高校生が2列で右側に待機しており、一般人とその他の高校生が2~3列で左側に待機している。
- 歩行者は待機列の間を一人だけ通れる状況



(7:17)



(7:51)

### 7番のりば（大宮開成高校経由系統） 令和7年度の調査結果

(7:40)

- ピーク時間帯の待機列は浦和学院高校行きに向けて、高校生が右側で待機
- 一般人及び後続車両に乗る生徒は左側に2列で待機
- ピーク時間帯におけるバス待ち人数が減り、歩行者が通るスペースが確保された。
- 大宮開成高校の生徒の利用時間が後ろ倒しとなったことで、ピークアウトも後ろ倒しされた。



(7:40)

- 全体を通して、バス待ち客を比較すると、令和7年度は待ち人数が平準化された。





## ピークレスの取組みについて

### バス事業者の評価（国際興業株式会社様）

- ピーク時間が後ろ倒しになったことにより、運転手のシフトが組みやすくなった。
- 乗り場6番, 7番の歩道上の混雑が緩和され、列整理への負担が軽減された。
- 乗り場周辺の混雑に対する苦情がなくなり、事務職のQOLの向上や働きやすい環境づくりへの効果がある。

### 学校からの評価（大宮開成高校様）

- 生徒や保護者から「混雑が緩和された」という声が挙がっており、混雑整理をする職員のストレスも軽減されている。
- 一方で、これまで設定していた読書時間というバッファが無くなったことで、遅刻する生徒が増加しており、学校内の課題として引き続き取り組んでいく。

### バス事業者の施策（国際興業株式会社様）

- 大宮開成高校のピーク時間帯の変化に合わせ、国際興業株式会社様では、令和7年11月17日のダイヤ改正にて、11番乗り場における始発バス及び最終バスの時刻が約10分後ろ倒しとなった。

### ピークレスの効果

- これまで、大きな課題となっていた、6, 7番乗り場におけるバス待ち客が減り、混雑が緩和した。
- また、運転手の動員人数は変化していないが、バスの運行時間を後ろ倒しできたことで、運転手の勤務時間の軽減や勤務の組みやすさへ効果が見られる。

#### (参考)ダイヤ改正前後の比較

##### 改正前

時	平日
05	
06	
07	10 18 <sup>*</sup> 20 28 <sup>*</sup> 33 <sup>*</sup> 36 <sup>*</sup> 40 <sup>*</sup> 45 50 <sup>*</sup> 55
08	00 05
09	

##### 令和7年11月17日改正後

時	平日
05	
06	
07	18 <sup>*</sup> 20 28 <sup>*</sup> 33 <sup>*</sup> 36 <sup>*</sup> 40 <sup>*</sup> 45 50 <sup>*</sup> 55
08	00 05 <sup>*</sup> 10 <sup>*</sup> 15
09	

